

ピンクセルはプルダウン選択セルです。セルの高さ広さは動かさないでください。										No.	〇〇〇	
<b>令和3年度予算編成に向けた 経常経費見直しのための調査票</b>												
会計		一般		部名		課名		記載者				
款	項	目	大	中	経費名(事業名)							
経費名,または、経費名(事業名)〇〇経費のうち ①▲▲補助金												
根拠法令等				事業開始				平成	年度			
自治法上の位置		自治事務		事業開始の経緯								
※下表は千円未満切上げ												
		単位	H28年度【決算】	H29年度【決算】	H30年度【決算】	R元年度【決算見込】	R2年度【当初予算】					
事業費計【A】		千円										
主 科 目	貸付金	千円										
	報酬	千円										
その他の科目合計 計算式入		千円	0	0	0	0	0	0				
財 源	国費	千円										
	都費	千円										
	手数料・使用料	千円										
	その他(市債・基金除く)	千円										
	一般財源【B】 計算式入	千円	0	0	0	0	0	0				
(目 安) 人 件 費	正規職員総従事時間【a】	時間										
	正規職員換算従事者数 【C】=【a】/1900(時間)	人工	0	0	0	0	0	0				
	職員人件費【D】 【C】×8,300(千円)式入	千円	0	0	0	0	0	0				
	会計年度任用職員 【E】計算式入	千円						0				
	イベント応援職員【F】計 算式入	千円	33	33	33	33	33	33				
人件費を含む総事業費 【A】+【D】+【E】+【F】		千円	33	33	33	33	33	33				
※会計年度任用職員【E】はシート2(会計年度任用職員)の合計額 ※イベント応援職員【F】はシート3(イベント応援職員)の合計額					令和2年度における事業費のうち一般財源割 合(予定)(【B】/【A】(%))					#DIV/0!		
1.【事業概要】 ※簡潔記載												
2.【事業目的】 ※目指すべき姿を具体的、かつ簡潔に記載												
3.【事業対象者】(補助対象者等) (2)対象が複数の場合にはそれぞれ選択 具体的対象欄には対象人数、対象者の年齢枠、所得等条件を記載。												
(1)分野	個人	(1)の詳細										
(2)事業対象	①高齢者	具体的対象	人数									
(2)事業対象	②障害児・者	具体的対象	人数									
(2)事業対象	③その他	具体的対象	人数									
4.【成果指標】※できる限り定量指標を設定してください。事業目的、成果が見える指標としてください。指標は1つでもかまいません。												
指標名	区分	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	成果指標の定義				
	目標											
	実績											
	目標											
	実績											

指標名にはアウトカム指標、難しい場合はアウトプット指標を選んでください。令和元年度実績は予想値。成果指標がない場合は「定義欄にその理由」  
R元年度の「実績」は見通しを記載してください。

5.【多摩26市間比較】⇒	回答	南多摩5市程度を下記のように把握している。	資料3-1
※下記に現状を記載。他市比較の具体的内容(金額比較、対象比較等、コメントを記載してください。(例)当市だけの事業であればなぜ実施するのか。 法定の水準に当市だけいわゆる「横出し」「上乘せ」といった「オプションサービス・経費上乘せ」を行っているなどあれば必ず記載してください。			
6.【民間代替性】⇒	回答	民間サービスはない、又はほぼないため代替できない。	
※下記にその理由、状況等を記載してください。			
7.【実施方法の改善】⇒	回答	具体的な改善案は未定だが研究の余地はある。	
※予算削減策(一時的に予算増だが長期的視点で削減可含む)、仕事の効率化が可能か。(AI, RPAの導入、業務委託、派遣事業など)			
8.【この経費の課題】⇒	回答	下記の課題があると認識している。	
9.【短期見直し予定】⇒	回答	現状が最適で見直し余地なし。	
※「短期」とは、令和2から4年度程度まで。「見直し」とは、現在のやり方、制度が適切か、改善すべき点はないかを検討することと定義します。 ※社会環境や市民ニーズの変化、事業実績等を踏まえた事業の見直しを計画している時期・事業終期の予定など(課としての考え方)			
10.【将来展望・見直し】⇒	回答	具体的には思いつかないが変えたい。	
※今後5年から10年程度のスパンで、本事業について変革したい内容を記入してください。事業統合、休廃止、拡大等			
11.【R3年度の方針】⇒	回答	予算額削減で継続	
12.【仮定質問】⇒	下記はあくまでも仮定の話として想定記載してください。		
仮に財政難により当該事業規模を縮小、若しくは休止廃止せざるを得ない事態となる場合、解決すべき課題、障害等をお教えください。			
【縮小】⇒			
【休廃止】⇒			
13.【見直しの視点】(企画経営課記載欄)	14.【13に対する回答】(13を受けた主管課記載欄)		
15.【方針案】(企画経営課記載欄)			